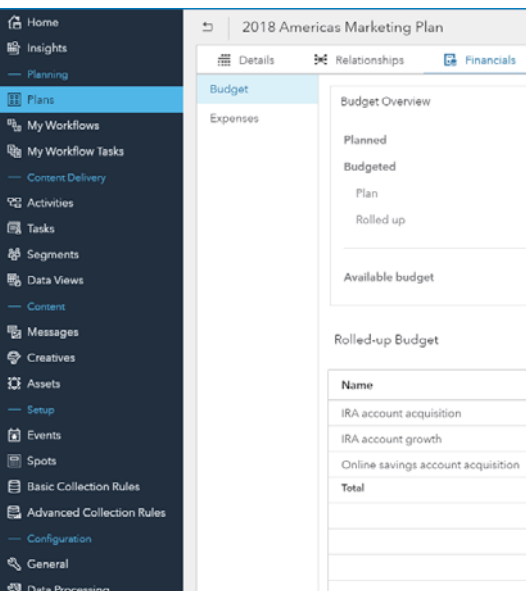


# SAS® 360 Plan

マーケティング・ライフサイクル全体の一元管理を実現



## 主な機能

SAS® 360 Planは、マーケティング計画に関する全ての活動を迅速化、自動化、合理化することにより、俊敏かつ正確にマーケティング活動への投資を説明することが出来るようになります。SaaS (software-as-a-service) ソリューションであるため、速やかに利用を開始できるほか、システムが継続的に強化されていく点も大きなメリットです。

## ビジネスメリット

マーケティング部門は、戦略計画や予算管理から、リソース管理、マーケティング・コンテンツ管理、グローバル・マーケティングの実行と分析などに至るまで、マーケティング業務を全面的に最適化することで、業務効率を高め、説明責任を果たすことができるようになります。

## 対象ユーザー

企業や組織における全てのマーケティングチームとそのメンバー（例：マネージャー、プロジェクト・マネージャー、クリエイティブ・デザイナー、代理店パートナー）によるコラボレーションを実現し、マーケティング活動の体系的な計画・管理・実行を効率的かつ効果的に行えるよう支援します。

## 利点

- マーケティング業務の合理化／効率化**：マーケティングの戦略策定と計画立案から、コンテンツの制作、キャンペーンの実行、キャンペーン後の分析に至るまで、全てのマーケティング・プロセスを全社規模で統合して一元的に管理することで、マーケティング業務の一貫性、効率性、実効性を高めることができます。
- オムニチャネル・マーケティングプランの適合性**：Web、モバイル、電子メールなど複数のチャネルにおけるマーケティング活動の計画と実行を統合し、組織内の全てのマーケティングが、各アクティビティを組み合わせる方法や各タスクの予算面やタイミング的な影響について、連携と理解を深めることができます。
- キャンペーンの市場投入が迅速化**：共通のマーケティング支援インフラを中心にスタッフを連携させることで、様々な部門／部署間のコミュニケーション（意思疎通）にかかる時間が減るため、収益を生むキャンペーン活動そのものに多くの時間を費やせるようになります。

- 既存のマーケティング・アセットを最大限に有効活用**：この統合インフラでは、マーケティングのPCや部門別サーバーのみに保管されかねない効果的なプロセスや資料・素材を全社規模で共有できるため、マーケティング間のコラボレーションが強化されます。
- 説明責任の明確化・徹底**：カレンダーとUI、コンテキストに即したレポート機能を使い、タイムフレームとコスト、予算超過状況、パフォーマンス（実施結果）を完全に「見える化」することができます。
- ブランドの強化・保護**：マーケティングに関する全てのコンテンツや資料がブランディングに準拠し、全ての使用規定を満たすように徹底することで、ブランドの価値を高めることができます。
- アナリティクスによる業務改善**：アナリティクスにもとづく洞察を活用して、将来のマーケティング活動を改善することができます。

## 概要

マーケティングが企業にもたらす価値に関する認識が広がるにつれ、透明性と説明責任に対する要求水準は高まってきており、その結果、マーケティングは常に流動する予算の範囲内で最適な結果を達成しなければならない」というプレッシャーに常に直面しています。また、経済的な不確実性は、マーケティング部門に対して「業務の実効性と効率性を改善し、あらゆる活動の投資から最高の結果を得る」という更なる圧力をかけています。

SAS 360 Planを導入すると、計画と予算の管理、クリエイティブ制作の管理、レポートとアナリティクス、統合型のカレンダー、マーケティング・アセット管理などの機能を活用して、マーケティング業務を全面的に最適化できるようになります。作業時間／処理時間を最小限に抑えるお手伝いと共に、SAS 360 Planは、全社規模のニーズに対応できるスケーラビリティも備えているため、データ量の増大、ユーザー数の増加、計画の複雑化といったニーズの変化にも円滑に対応できます。

## 戦略計画

SAS 360 Plan ではマーケティング計画の目標とスケジュールが完全に「見える化」されるため、関係者全員が透明性の高いコラボレーション環境の中で計画を作成・承認することができます。

集中管理されたリポジトリにマーケティング計画を — 包括的なサポート情報と共に — 作成して保存することで、管理、追跡、検索が容易になります。詳細なキャンペーン情報に簡単にアクセスできるため、マーケティング・キャンペーンやアクティビティの計画段階で、最適なオプションを選択できます。

## 予算管理

マーケティング予算の統合化と連携化が実現し、投資金額（および投資対象）を常に把握できるようになります。予算管理情報には常に最新状況が反映されるため、マーケティング活動の進捗状況と実効性を容易に追跡できます。こうした情報はマーケティング計画とカレンダーの作成時、自動更新時にも使用されます。また、以下の特長も備えています。

- 市場環境が年々変化する中 — マーケティング計画レベルからキャンペーン・レベルまで — 複数のレベルで支出とスケジュールを追跡します。
- 個々の施策やキャンペーンの想定実施効果を、マーケティング目標と関連付けることができます。

## カレンダー管理

統合カレンダー管理システムにより、さまざまなマーケティングの活動、プロジェクト／ワークフローに対するリソース計画と割り当てを効果的に行えます。

また、プロジェクトの実行段階でリソースを管理および追跡することも可能になるため、マーケティングチーム全体で透明性、コラボレーション、説明責任が強化されます。統合されたカレンダーを用いて各種タスク（計画、施策、キャンペーン）の実行タイミングを追跡およびモニタリングできます。これにより、ビジネスと顧客、双方の観点から実行タスクの適切なタイミングを確実にします。こうした、ワークフローやワークフロータスクとの連携を実現した統合カレンダーは、プロジェクトを期日どおりに完了させるために役立ちます。

## マーケティング・ワークフロー

SAS 360 Planのワークフロー機能は、プロジェクトのタイムラインをリアルタイムで「見える化」します。また、以下の作業のためのワークフロー機能と定義済みのテンプレートも用意されています。

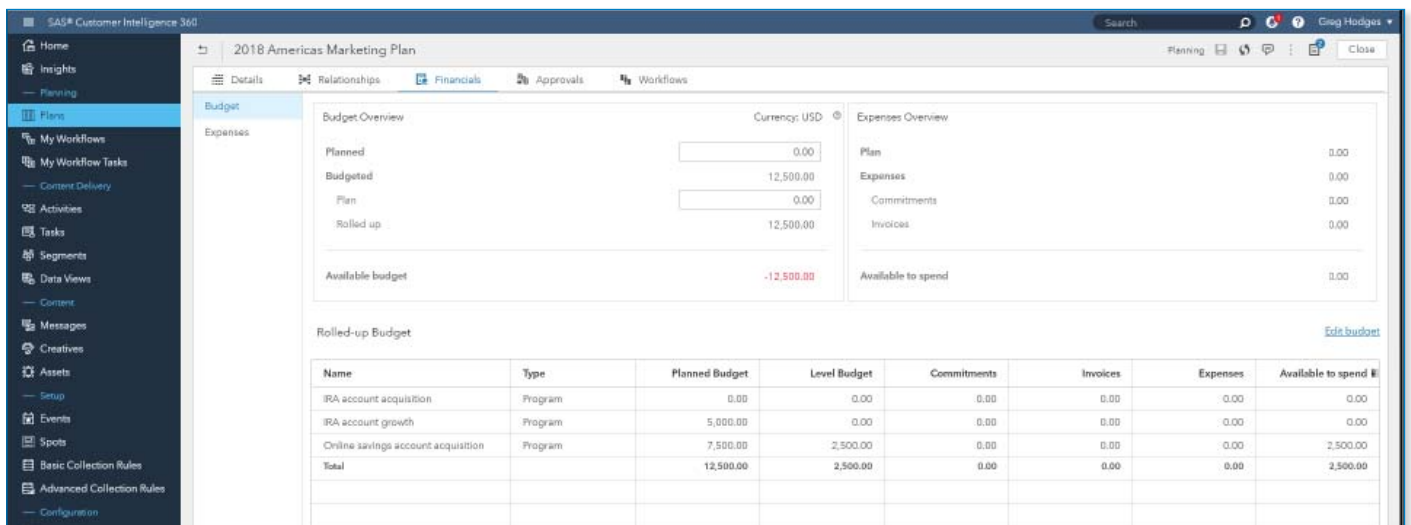
- マーケティング配布物を作成するための詳細なプロセスステップとタイムラインの定義。
- 社内の従業員や外部のマーケティング・パートナーまたは委託業者を、プロセスの所有者、協力者、承認者、査読者として指定。

- 外部のパートナーとのコミュニケーションを促進するために、マーケティング資料をプロセスステップに付加、あるいは共有。
- 全ての関係者のコラボレーションを促進するために、標準のビジネスプロセスを設定および自動化。
- 条件パスやアクションを使い、特定のビジネスプロセスに合わせて自動化されたワークフローをカスタマイズ。

このソリューションではユーザー自身がワークフロータスクを設定できます。例えば、注意を要する項目について、特定の情報を共有したり、指示や案内を提示したり、関連する添付ファイルやその他の情報を追加したりすることが可能です。協力者などへの通知はシステムによって自動送信され、受信者はシステム経由で通知に応答できます。

プロジェクト・タイムラインの更新や配布物の変更は、プロジェクトのステータスやプロジェクト・マネージャーが行った変更にもとづき、システムが自動的に処理します。

ワークフローはデジタルアセット管理システムと緊密に統合されているため、プロジェクト・マネージャーは、承認されたファイルをワークフローのインターフェイスから直接、アセットライブラリに追加することができます。こうした、クリエイティブ制作工程向けのワークフローや、承認されたコンテンツを単一のクロスチャネル型リポジトリに保管することは、コンプライア



戦略計画、ワークフロー、カレンダー、デジタルアセット管理、予算管理など、マーケティング計画のあらゆるニーズを一元的にカバーするデータ駆動型のフロー

ンスの確保に役立ち、チャンネル横断で一貫したブランド体験を促進します。

SAS 360 Plan では、画像やビデオのファイルに注釈を追加できる機能により、以下のことを実現できます。

- コンプライアンスの強化。レビュー担当者やマーケターは、整理統合された一連のコメントをクリエイティブ・コンテンツ内で直接、簡単に閲覧可能。
- 市場投入までの時間の短縮。SAS 360 Plan はコンテキストに即した、より多くのコメントをクリエイティブのデザイナーに提供、レビュー工程を含む総制作期間を短縮。
- コラボレーションの促進。クリエイティブ・デザイナーから法務レビュー担当者まで、全ての関係者のコラボレーションを促進可能。

レビュープロセスの各ステップは単一のインターフェイスに組み込まれており、承認待ちの文書は、あらゆる追加要件（レビュー期間など）や指示と一緒に電子的な手段で回付されるため、効率が向上し、ミスやエラーが軽減されます。

高度な回付（ルーティング）機能を利用して、複数のレビュー担当者に対して文書を同報送信したり、順序に従って転送したりすることができます。レビュー担当者が返却期限を忘れないよう注意を喚起する自動通知機能も利用できます。全てのコメントは1つの最終文書の中に、自動的に整理統合されます。

### デジタルアセット管理 (DAM)

このソリューションのコンテンツ管理機能はどのようなDAMシステムやコンテンツ管理システムとも連携できるため、組織内に蓄積されたメディアアセット全体から最大限の価値を引き出すことができます。安全なインフラストラクチャーにより、複数のバージョンのアセットを管理、制御できるほか、柔軟に構成可能なフォルダー構造でアセットをカタログ化することや、簡単な操作でアセットを検索して素早くレビューしたり、アセットを簡単に取り出すことも可能です。

DAM機能では、フォルダー構造を用いてアセットを体系的に整理することができます。ユーザーは簡単な操作でアセットにタグを追加し、直感的な検索／フィルタリング機能でコンテンツを発見できます。管理者は各アセットについて全てのビジネス情報を収集するために、カスタム・メタデータ・フィールドを定義することが

## 主な特長

### 戦略計画

- ニーズに合わせて設定可能なプランニング階層
- マーケティング計画、リスティング・プログラム、統合キャンペーンの定義と追跡

### 予算管理

- 予算計画とコストセンターへの予算分配
- マーケティング活動の費用を委託契約や請求書の形で追跡

### カレンダー管理

- 計画項目、ワークフロー、ワークフロータスクの管理と連携した統合カレンダー
- 柔軟に設定できるカレンダー表示オプション
- 各種のマーケティング活動（計画、施策、キャンペーン、タスク）のタイミングを定義および追跡
- カレンダー画面から直接利用できる検索／フィルタリング機能
- オブジェクト・タイプ、ステータス、チャンネルにもとづき、複数の色分けオプションから選択することが可能

### マーケティング・ワークフロー

- 施策やキャンペーンの実行をサポートするために、マーケティング・プロセス全体の実行を一元的に管理
- マーケティング・プロセスを構成する様々なステップを定義することで、柔軟なワークフロー設定を実現することが可能
- 電子的な通知を送信
- タイムラインを自動計算
- レビューや承認のためにマーケティング文書を電子的に回付
- レビュー担当者によるコメントを整理統合し、複数のリビジョンを管理
- クリエイティブ・コンテンツのコラボレイティブなレビュー・サイクルを促進するために、画像ファイルやビデオファイルに対する注釈付けをサポート

### デジタルアセット管理

- タグ付け、カタログ化、容易な検索と配信などに対応したデジタルアセット編成機能
- バージョン管理機能
- リッチメディア・アセットのサポート
- デジタルアセット関連のプロセスをマーケティング・ワークフローに統合することが可能

### 設定の柔軟性

- 計画項目、アセット、ワークフローを含む、全てのSAS 360 Planオブジェクトについてカスタム・メタデータを定義することが可能
- ビジネスニーズに応じて全ての関連データを確実に収集できるように、システム設定を調整することが可能
- マーケティング業務の遂行を二次的なシステム群に依存することを排除
- 関連データを「見える化」することで、全ての関係者によるコラボレーションを実現

### 統合

- サードパーティのシステム（ERP、CRM、CMSなど）との統合を容易にするオープンAPIを提供
- Microsoft Excelとの統合機能（バッチ方式によるインポート、エクスポート、アップデート）を提供
- SAS 360 Engageとの統合

可能です。また、総合的なバージョン管理サポート機能により、さまざまなバリエーション（レンディション）での保管や検索も容易に行えるため、ユーザーは特定の活動に必要なフォーマットやサイズのファイルを簡単に見つけることができます。

アセットに関するレポート機能を利用すると、複数のデジタルチャネル横断でアセットの使用状況やパフォーマンスを追跡できます。マーケターは将来のマーケティング活動に最適なアセットを選定する目的で、これらの洞察を活用できます。

### 統合型の実行

SAS 360 Planは、SAS 360 Engageと完全に統合されています。マーケターはコンテンツ管理システムやDAMに保管されている全てのコンテンツを閲覧できます。また、ユーザーはモバイルアプリ内メッセージやパーソナライズされた電子メールのキャンペーン、そしてカスタマー・ジャーニーに対する予算、カレンダー、その他の情報を直接、表示したり管理することも可能です。このソリューションでは、オープンAPIと目的に最適化されたユーザー・インターフェイスにより、今日のモダンなマーケターが容易に活用できる環境を実現しています。

さらに詳しい情報は »

SAS Customer Intelligence 360の詳細情報：  
[sas.com/jp/go/360](https://sas.com/jp/go/360)

SAS Institute Japan 株式会社 [www.sas.com/jp](http://www.sas.com/jp)

[jpnsasinfo@sas.com](mailto:jpnsasinfo@sas.com)

本社 〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 11F  
大阪支店 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-16 アクア堂島西館 12F

Tel: 03 6434 3000 Fax: 03 6434 3001  
Tel: 06 6345 5700 Fax: 06 6345 5655

